軍隊派遣乎

八幡製鐵所の罷業事件は、其の規模の大にして其の行動の猛烈なる近時稀に見る一大事件である、二個の鑛爐を凝結せしめて、其の損害高四百萬圓といふが如きは勞働者の威力恐るべきを、今更ながら感ずるである、今此の罷業に當り當局者は更に小倉軍隊を派遣せんとするが如きは斷じて非也、一國の軍隊は國防の急に應じて外敵を懲らすべきものである、之れを以て

白仁長官無知

白仁長官の八幡製鐵所事件を聞いて「眞逆ソンナとはあるまいと思つた」などとは、職工の生活狀態に對して無知も亦極まりと謂はねばならぬ、職工賃銀平均五十圓勤務時間十一時乃至十二時間が、能く職工生活の滿足を保證し得べしと謂ふ乎、白仁長官にして今少しく勞働者の生活狀態に有識ならば此不祥事は起らなかつたことであらうに、吾人は白仁長官に對して大なる憾なきを得ない

勞働指導者

足尾事件に、釜石事件に、亦生、柳橋、福田、綱島の四學士は鐵窓に繫がれ、今や八幡製作所爆發事件に、日本大學出身淺原氏の檢擧され、日本大學出身淺原氏の檢擧され、近時勞働爭議に其の身となつた、其の指導者たるものが、大學出身者少からざるは、之れ何者を說明するものである乎、英國大學生の貧民殖民運動に專心し、露國大學生の農園や工場に勞働者を教へて其の革命的福音を宣傳せしと比

斯波

「第一席」

豆草や兵士どもが

野國河内郡池邊を郷

は宇都宮宗圓が切開

百五十年餘多の擾亂

草分けたる宗圓の姓

都宮に土地の名を呼

昌の卷となりしは元